

郵便入札における「くじ」の方法について

郵便入札の「くじ」の方法は、次のとおりとする。

1 くじ番号の決定

くじ番号は、入札書に記載された3桁の数字を採用する。なお、くじ番号の記載がなかった場合又は3桁の数字の判別ができない場合は、入札書等を郵送する際の「お問い合わせ番号」（11桁又は12桁）の下3桁の数字とする。

●「お問い合わせ番号」とは

郵便追跡用に使用する番号で、次の合計11桁又は12桁で構成され、書留の受領証の引受番号欄又はレターパックのご依頼主様保管用シールに表示されているもの。

書留：「***（3桁）-**（2桁）-*****（5桁）-*（1桁）」

レターパック：「****（4桁）-****（4桁）-****（4桁）」

2 抽選番号の決定

同額入札者に、「お問い合わせ番号」の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0、1、2、…）を付与する。

※下4桁が同一の数字の場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。

3 くじの手順

- （1）同額入札者の「くじ番号」を合計し、その合計を同額入札者の数で除し、「余り」を算出する。
- （2）同額入札者に付与された「抽選番号」と上記（1）の「余り」が一致した者を落札者とする。

例) 入札参加者の3者が同額入札の場合

①「抽選番号」の付与

業者名	お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	抽選番号
A社	123-45-67890-1	8901	7	2
B社	234-56-70890-1	8901	0	1
C社	3456-7890-1234	1234	-	0

②「くじ番号」の和を求め、同額入札者数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号	抽選番号	落札者
A社	384	2	
B社	816	1	
C社	234	0	○



$384+816+234=1,434$
 $1,434\div 3=478\cdots(\text{余り}0)$
抽選番号「0」の業者が落札者